

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 9

2016年9月23日発行

9月の聖句「喜ぶ人とともに喜び、泣く人とともに泣きなさい。」

(ローマの信徒への手紙 12章 15節)

10/2(日)9:00~15:00

うさぎ小屋・石け場作業ゼミご参加者※池田先生のお話は次回ご紹介いたします。

運動会・輝いたみんな(つづき)

年中 ばんだ組・こあら組さん

お父さんとお母さんにバレー見てもらえるわ!!

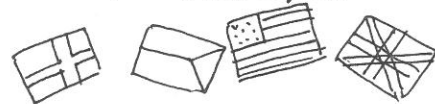
はなむキレイにあげようわ!!

心をひとつにしないと技がきれいに決まらないのよ。始まる前にみんなでエイエイオーと元気いっぱいに入念を入れたみんな。

キラキラを中指につけると嬉しそうに、とても張り切って「がんばろうね!!」と夜だち同士声をかけあっています。入場するときには緊張で真剣な顔をしていた子ども、曲が始まると、ニコニコ笑顔になって嬉しそうに取り組んでいます。

自分たちからは技がうまくまわっているかわからないのであが、会場から拍手がおこるたびに、みんなとっても嬉しそうでした。

最後の花火は今まで一番高く上がり、とても上手にできました。



親子競技は国旗を使ったリレーだったので「お父さん、知ってるかな?」と不安そうなお子もいました。本番では「お父さんに任せとけ!」と声もきこえ、お父さんお母さんがとても頼もしかったです。(かすみ先生・あべ先生)

年長 ぞう組・きりん組さん

年長さんには係もあって大忙し!!

役を決めるときは「のりしたい?」と尋ねると「はい!!」と手を上げて、みんなやる気満々でした。ゴールテープ、旗、アンカーなど

運動会のあと「思い出の絵」では競技よりも係で元気づけたことを描いてくれる子が多くてびっくりしました。それだけ緊張も、責任を感じてがんばったのしょうね!

個人競技の練習は1回だけでしたが、とても楽しかったよ。またやりたい!!」の声が多かったです。とくに、ストライカーに人気が集中していました。

総練習では組体操の本橋が成功したの2.本番までの残り1回、大技を中にみんかがんばりました。6人技→1列に隊形が変わると3ですばやく整列し準備時間をすみ出しました。一本橋が成功するようになると、自信が上がり、すべての技の完成度が上がっていました。

会う度に「先生、帰ったら腕立てするわ!!」と、言ってくれる子もいました。

練習最終日まで合わなかったラスト一本番はひらたり!!

笛の音に集中してキビキビ動き...今まで一番の出来ばえでした。

みんな一生懸命組体操に取り組む気持ちが伝わってきて、さすが「年長さん」と頼もしく、嬉しかったです。(ちか先生・かすみ先生)

いつもご協力ありがとうございます。

○運動会のアンケート、たくさんのご意見ご感想ありがとうございました。「子どもたちの頑張りに感動しました」「組体操に涙が出た」という声が多く、自分のお子さんの学年じゃない競技にも、とても感動してみて下さっていることや、先生方へのいたわりの声に感謝の気持ちでいっぱいです。来年度以降への改善点のご意見については、これから職員で検討し、またPTA 総会等でご相談させていただきたいと思っています。ありがとうございました。

○幼稚園前の道路への車の乗り入れについて、苦情を受けましたので、先週から声をかけさせていただいています。再度おしらせいたしますが、幼稚園への送迎は園庭側道路に駐車の上、保護者の方がいっしょに玄関まで来て下さい。どうぞよろしくお願いいたします。